

2012年12月4日

日本食糧新聞掲載

ナイキフーズ

「タルトランベ」販路を拡大

伊勢丹新宿店でも販売

ナイキフーズはフランス

のアルザス地方で古くから

食されている「タルトランベ」

の販売と普及に注力

し販売網を拡大している。

11月17、18日は伊勢丹浦和

店で、15～18日はダイエー

碑文谷店で「タルトランベ」



対面販売で「タルトランベ」をアピール

べ」を販売した。伊勢丹浦和店では生地とソース（ロマージュブラン）だけでドッピングを自由に楽しめる「タルトランベ」（25cm×2、税込み1,965円）と「りんごのタルトランベ」（15cm×2、同1,050円）を紹介。ボーフィヨレ・ヌーポーの解禁やクリスマスなど、これからのお誕生日などに楽しめる商品として人気を集めた。

また通販サイトのOisix（おいしぃくす）では8月から「りんごのタルトランベ」を販売しており、現在も順調に売上げを伸ばしている。さらに12月上旬からは、伊勢丹新宿店の食品売場で常設での販売が決定している。

同社はフランス産マスターードの輸入など、フランスのアルザス地方との関係が深い。今後も、フランス産のマスタードや「葡萄の芥子」「タルトランベ」など、こだわりのフランス産品の日本への普及を進めていく。

（高木義徳）